

対象年度	平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート												
事務事業名	公達雨水幹線整備事業						予算事業名	公達雨水幹線整備事業費							
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法						
			08	02	02	2004	経常経費								
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)				事業の区分			主要事業							
	2-2ゆとりある住みよいまちづくり(住環境)														
	②良好な住環境の形成				担当課係等			土木課							
事業期間		継続(平成28年度～平成32年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】					【事業開始のきっかけや他市の状況など】										
排水施設(側溝・排水管)を作ることにより、人や車両が安全に通行できる。					市道3170号線の雨水側溝に、県道結城野田線・国道50号線の雨水が流入しており、大雨・ゲリラ豪雨等の時に側溝から雨水が溢れて道路が冠水している状況である。そのため、排水路へ流れ込む流末側から整備し、上流からの流量に耐えうる冠水対策を実施するものである。										
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】					【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】										
排水施設(側溝・排水管)の設置 全体延長L=733.2m ボックスカルバート(700*700) L=166m ボックスカルバート(900*900) L=352.2m 自由勾配側溝(900*1000~1200) L=60m 自由勾配側溝(900*900) L=144.3m 集水桿 13基					道路の利用者										
					【事業をとりまく環境の変化】										
					住みやすさが求められる中で、道路や住環境の安全性への意識は非常に高まっている。										
【平成31年度 事業内容】			【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】								
施工予定延長L=250.0m			施工予定延長L=92.3m												

事業費

		H29年度	H30年度		
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	5,940	19,250		
	県 支 出 金	0	0		
	地 方 債 債	4,300	14,100		
	そ の 他	0	0		
	一 般 財 源	1,252	4,270		
歳 入 計 (千 円)		11,492	37,620		
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)	金額 (千円)	金額 (千円)		
	15 工事請負費	11,492	36,000		
	19 負担金補助及び交付金	0	1,620		
歳 出 計 (千 円) (A)		11,492	37,620		
伸 び 率 (%)			227.35		
備 考	総合計画 83ページ 予算書 135ページ				

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位	H29年度	H30年度	H31年度
活動指標	排水施設(側溝・排水管)の設置延長	m	目標 実績	150.00 71.10	180.00 0.00
			目標 実績	0.00 0.00	0.00 0.00
			目標 実績	0.00 0.00	0.00 0.00
			目標 実績	40.00 29.00	54.00 0.00
成果指標	排水整備率	%	目標 実績	0.00 0.00	88.00 0.00
			目標 実績	0.00 0.00	0.00 0.00
			目標 実績	0.00 0.00	0.00 0.00
			目標 実績	0.00 0.00	0.00 0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	ますます必要性は高くなっている(または、緊急性が極めて高い)。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在のやり方が一般的であり、特に問題はない。
効率性	コストの効率性 ・人員効率	B どちらとも言えない	効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	広い範囲に対して便益が提供されており、偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	概ね目標水準に達している。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	当初、3か年での計画であったが、遅れている。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

他の事業に比べてコストが高い為に、事業完成に期間を要する。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

コスト削減に努めて、早期完成を目指す。

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開
<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
改革・改善の具体的な内容（改革案・実行計画）
本事業箇所は、市の緊急輸送路や小中学校の通学路でもあることから、早期完成を目指し、財政状況と出来る限り調和を図りながら進める。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開
<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）
上記評価のとおり。